

# 滞在型芸術活動による地域活性化の取り組みと芸術家の滞在促進に関する研究

## —横浜市中央区黄金町周辺地区を対象として—

### An Approach of Local Revitalization by Arts Activity and Conditions of Artists Stay

#### —A case study of Koganecho and its surrounding areas in Yokohama City—

吉田早希\*, 室田昌子\*\*

Saki Yoshida\*, Masako Murota\*\*

This study aims to clarify artists' motivation for participation in arts activities and community interactions in order to revitalize depressed areas. We conducted questionnaire survey, interviews, and field survey in Koganecho and its surrounding areas in Yokohama. We showed the importance of community exchange and space creation to promote participation in arts activities.

**Keywords:** Art, Artist in residence, Local Revitalization, Regional activity, Local exchange

芸術、アーティスト・イン・レジデンス、地域活性化、地域活動、地域交流

### 1. 研究の背景と目的

EUが多様な文化の育成を目的とした「欧州文化首都制度」を1985年より開始し、さらに芸術の持つ創造性を生かした地域の個性づくりやイメージアップ、地域の観光資源化による地域活性化の取り組みが注目され、国内外で広がっている。実施事例をみると、アートイベントの開催、美術館等の文化施設を用いたまちづくり、芸術家の滞在促進や芸術作品の展示販売など多様である。

継続的なまちづくりを行う上で、取り組みに関わる芸術家が地域で滞在し、芸術活動を行う環境は重要と考える。芸術家が滞在し制作活動を行う事は、地域ブランディングの確立や継続的な人的交流、新たな創造を生み出し芸術活動を活発化させる。

本研究では横浜市中区黄金町の事例を基に、芸術家が地域に滞在する際に魅力とする要素、及び地域で行われている取り組みに高い参加意欲をもつ要素を明らかにし、今後の滞在型の芸術活動を生かした地域活性化の取り組みの参考に資することを目的としたものである。

### 2. 芸術を生かした地域活性化の取り組み

#### 2-1 横浜市での取り組み

横浜市は2004年に文化芸術創造都市構想を提言し、以下の5つの指標をもとに都市政策を推進している。①ナショナルアートパーク構想：文化観光交流の拠点とした象の鼻テラス形成、②創造界線の形成：歴史的建造物や倉庫などを創造的活動の場に転用する取り組み、創造の担い手を支援するアーツミッション・ヨコハマ、地域再生まちづくり事業、③映像文化都市：東京芸大大学院映像研究家誘致、④横浜トリエンナーレ：3年に1回行われる現代アートの国際的な展覧会、⑤創造の担い手育成：補助金、大学連携事業等がある。中でも②の地域再生まちづくり事業に関しては、地域一帯で芸術家の滞在制作支援及び関連事業を行うことで継続的な地域活性化の取り組みとなっている。

### 3. 調査対象について

#### 3-1 横浜市中区黄金町の概要

本研究で対象とする取り組みは、横浜市中区初音町・黄金町・日ノ出町周辺地区(以下、初黄・日ノ出町地区)で行われている文化芸術を生かした地域再生まちづくり事業である。

2005年頃まで特殊飲食店が京急線日ノ出町-黄金町駅間高架下に集積し有数の売買春の地区となっていたが、地域住民の働き掛けで初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会の設置や、行政・警察の連携により特殊飲食店は排除された。2008年にはネガティブなイメージを払拭する為地域ブランディングとして、地域住民、行政、警察、企業、大学、美術関係者が集まった実行委員会によってアートイベント「黄金町バザール 2008」が開催された。以後継続的なまちづくり推進のため2009年にNPO法人黄金町

【表1】主なまちづくり活動変遷(組織・空間施設整備)

| 年月       | 主なまちづくり内容(組織・空間施設整備)               |
|----------|------------------------------------|
| 2002年    | 京急高架下の小規模店舗(約100件)が立ち退き、周辺地域に拡散・拡大 |
| 2003年11月 | 「初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会」発足               |
| 2005年1月  | 神奈川県警「歓楽街総合対策推進本部」設置、「バイバイ作戦」開始    |
| 7月       | 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会「まちづくり推進部会」発足      |
| 2006年3月  | 地域防犯拠点「ステップ・ワン」開所                  |
| 6月       | 文化芸術振興拠点「BankART桜荘」オープン            |
| 2007年6月  | 安全・安心まちづくり拠点「Kogane-X Lab.」オープン    |
| 8月       | 「初黄・日ノ出町地区街づくり協議指針」制定              |
| 11月      | 黄金町バザール実行委員会設立                     |
| 2008年6月  | 日除け型テント看板撤去キャンペーンの開始               |
| 9月       | 「黄金町バザール」オープン                      |
| 2009年4月  | 特定非営利活動法人「黄金町エリアマネジメントセンター」発足      |
|          | 黄金町交番開所                            |
| 2010年2月  | ヨコハマ市民まち普請事業応募提案「かいだん広場」助成決定       |
| 2011年8月  | 高架下新スタジオオープン                       |
|          | かいだん広場オープン(まち普請事業)                 |
| 2012年4月  | 黄金スタジオ前プロムナード整備完了                  |

\* 非会員 東京都市大学 環境情報学部環境情報学科(Tokyo City University)

\*\* 会員 東京都市大学 環境情報学部環境情報学科(Tokyo City University)

エリアマネジメントセンター(以下、事務局)が設立され、毎年黄金町バザールを開催している。

### 3.2.黄金町に関わる取り組み

事務局の取り組みとして、黄金町バザールの他に2009年より空き店舗・京急線高架下スタジオをアーティストの活動場所として活用する「アーティスト・イン・レジデンス(AIR)事業」、地域とアーティストの交流促進を図る「オープンスタジオ」やアーティストの企画協力による「ワークショップ」、2010年には国際交流として「創造都市国際レジデンス事業」、2012年は「黄金町芸術学校」が開校する等幅広い取り組みが行われている。

2009～2011年は空き店舗活用等による施設整備が進められ、次第に様々な組織や人々の協力を得た活動が増えている。

【表2】主なまちづくり活動変遷(イベント関連)

| 年度                            | 活動内容  | 活動種類              | 継続<br>主<br>協力 | 協力 |   |   |
|-------------------------------|---|-------------------|---------------|----|---|---|
|                               |   |                   |               | 1  | 2 | 3 |
| 2005年度                        | 打ち水大作戦(8月)  | 住民交流イベント          | ○             | A  | - | - |
|                               | 東小4年生まち歩き(1月)   | 教育研修              | ○             | A  | - | - |
| 2007年度                        | 大岡川鯉のぼり大会(4～5月)   | 住民交流イベント          | ○             | A  | - | - |
| 2009年度                        | オープンスタジオの開催(毎月第2日曜日)  | 芸術イベント            | ○             | B  | ○ | - |
|                               | 黄金町バザール2009(9/1～27)   | 芸術イベント            | -             | B  | ○ | - |
|                               | まちづくりWS開催(第1回～第4回、番外編2回開催)  | まちづくり会議           | -             | B  | - | - |
|                               | 空き店舗活用/短期、長期貸出事業開始(アーティストインレジデンス事業)                               | 芸術家滞在支援/店舗づくり/その他 | ○             | B  | ○ | - |
|                               | 空き店舗コンバージョン事業開始(6件)   | 芸術家滞在支援/店舗づくり     | -             | B  | ○ | - |
|                               | 安全・安心まちづくり拠点にアンテナショップ設置   | 店舗づくり             | -             | A  | - | ○ |
|                               | 景観実験(5件)  | 空間演出/店舗づくり        | -             | B  | ○ | ○ |
|                               | 北仲スクール連続講座(09年～11年)   | 教育研修              | -             | B  | ○ | ○ |
| 2010年度                        | 黄金町のアーティストたち展(6/24～7/4)横浜市民ギャラリーあざみ野                              | 芸術イベント            | -             | B  | ○ | ○ |
|                               | まちづくり井戸端会議開催(第1回～第7回、番外編)   | まちづくり会議           | ○             | A  | - | - |
|                               | 黄金町バザール2010(9/10～10/11)   | 芸術イベント            | -             | B  | ○ | ○ |
|                               | 組織間連携レジデンス  | 芸術家滞在支援           | -             | B  | - | ○ |
|                               | 創造都市国際レジデンス事業(2/12～3/18)  | 芸術家滞在支援           | -             | B  | ○ | ○ |
|                               | 黄金町隣人祭り(4回開催)   | 住民交流イベント          | ○             | A  | - | - |
|                               | 子供工作教室  | 教育研修              | ○             | B  | ○ | - |
| 2011年度                        | 産直おおたき+きらく亭オープン   | 店舗づくり             | ○             | B  | - | ○ |
|                               | 空き店舗コンバージョン事業(1件)   | 芸術家滞在支援           | -             | B  | - | - |
|                               | 黄金町バザール2011開催(8/6～11/6)   | 芸術イベント            | -             | B  | ○ | ○ |
|                               | 空き店舗コンバージョン事業(1件)   | 芸術家滞在支援           | -             | B  | ○ | - |
|                               | 空き家活用事業(1件)   | 芸術家滞在支援           | -             | B  | ○ | - |
|                               | 景観実験(1件)  | 空間演出              | -             | B  | ○ | - |
|                               | 黄金町バザール特別国際レジデンス事業開催(2月)  | 芸術家滞在支援           | -             | B  | ○ | ○ |
| 2012年度                        | 横浜石巻文化芸術交流プログラム開催   | 芸術家滞在支援           | -             | B  | ○ | ○ |
|                               | 横浜トリエンナーレサポーター事務局設置(市民協働事業)                                       | その他               | ○             | B  | - | ○ |
|                               | ワンデイバザール開催  | 住民交流イベント/芸術イベント   | ○             | B  | ○ | - |
|                               | 黄金町芸術学校 開校  | 教育研修              | ○             | B  | ○ | - |
|                               | 地域商店有志による「初黄日商店会」発足(5月)   | その他               | ○             | A  | - | - |
|                               | 日本フィリピン交流プログラム開催(8月)  | 芸術家滞在支援           | -             | B  | ○ | ○ |
| 黄金町バザール2012プレイベント開催(9/7～10/8) | 芸術イベント  | -                 | B             | ○  | - |   |
| 黄金町バザール2012開催(10/19～12/16)    | 芸術イベント  | -                 | B             | ○  | ○ |   |
| 日本インドネシア交流プログラム「漂流記」開催(11月)   | 芸術家滞在支援   | -                 | B             | ○  | ○ |   |
| ※継続欄                          | 現在継続して行われているもの  |                   |               |    |   |   |
| ※主催欄                          | A: 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会<br>B: NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター                   |                   |               |    |   |   |
| ※協力欄                          | 1: 黄金町周辺滞在・参加アーティストの協力<br>2: 黄金町周辺地域外のアーティストの協力 3: 黄金町周辺地域外の組織の協力 |                   |               |    |   |   |

### 3.3.取り組みによる効果と課題

事務局は初黄・日ノ出町地区一帯で小規模店舗を68軒程所有し、特殊飲食店の増加を防ぐとともにアーティストの制作活動場所として活用することで安全と経済活動の安定を図っている。

アーティストの選定は知名度の重視や年齢制限を行わず、地域との関わりをもつことを条件としている点からアーティストの地域交流活動への参加意識を高めていることが伺える。短期間滞在制作を行う者は長期間行う者に比べ活動が活発で積極的に交流をとる傾向がみられる。また海外の者が多く、国籍を分けて招待していることから国際交流がうまれている。

実際に住民や来街者の抱いた印象として、まちのイメージ、安全性向上、地域住民や周辺店舗の繋がり、交流の機会創出、地価上昇と小売店の売上上昇、来街者増加の効果が挙がっている。一方でバザール終了後の来場者減少、導入店舗の経営難などの課題も残されている。また、会場となる施設のドアは開放されているが案内表示がわかりにくく、来場者の少ない時間帯は入りづらい印象を与え、既存の建物を利用している施設では階段の急勾配が訪れた高齢者の行く手を阻んでいる。補注<sup>(1)</sup>

## 4. 芸術家の地域及び芸術活動に対する意識

### 4.1. 調査方法

事務局の実施するアーティスト・イン・レジデンス事業によって初黄・日ノ出町地区に現在(2013年11月時点)滞在制作をしているアーティストを対象にアンケート調査を行った。滞在状況、交流関係、初黄・日ノ出町地区、活動状況に関する36項目の質問紙を37部配布し22部回収した(回収率59%)。補注<sup>(2)(3)</sup>

### 4.2. 対象者の属性

アンケート回答者の属性は表3に示した通りである。

【表3】対象者の属性

| 属性       | 回答数 構成比       |      | 属性   | 回答数 構成比           |      |      |
|----------|---------------|------|------|-------------------|------|------|
|          | 回答数           | 構成比  |      | 回答数               | 構成比  |      |
| 性別       | 男性            | 14   | 64%  | 1年未満              | 1    | 5%   |
|          | 女性            | 8    | 36%  | 1年以上2年未満          | 5    | 23%  |
|          | 合計            | 22   | 100% | 2年以上3年未満          | 7    | 32%  |
| 年齢       | 20代           | 3    | 14%  | 3年以上4年未満          | 3    | 14%  |
|          | 30代           | 11   | 50%  | 4年以上              | 6    | 27%  |
|          | 40代           | 6    | 27%  | 合計                | 22   | 100% |
|          | 50代           | 2    | 9%   | 公募                | 18   | 82%  |
|          | 合計            | 22   | 100% | 推薦                | 1    | 5%   |
| 活動分野(MA) | 立体作品          | 8    | 36%  | 招待                | 0    | 0%   |
|          | インスタレーション     | 6    | 27%  | その他               | 3    | 14%  |
|          | 平面作品          | 4    | 18%  | 合計                | 22   | 18%  |
|          | 映像作品          | 4    | 18%  | 家賃が安い             | 18   | 82%  |
|          | テキスタイル、ファッション | 3    | 14%  | 近隣、参加アーティストと交流できる | 17   | 77%  |
| 現在の居住地   | 建築家           | 2    | 9%   | 交通の便が良い           | 13   | 59%  |
|          | 演劇、パフォーマンス    | 2    | 9%   | 作品公開の機会がある        | 12   | 55%  |
|          | 店舗運営          | 2    | 9%   | 事務局のサポートがある       | 10   | 45%  |
|          | 写真家           | 1    | 5%   | 地域住民と交流できる        | 7    | 32%  |
|          | 小説家           | 1    | 5%   | 立地が良い             | 7    | 32%  |
|          | その他           | 3    | 14%  | 建物・設備が良い          | 5    | 23%  |
|          | 合計            | 36   | 164% | 地域空間(建築物や景観等)が魅力的 | 5    | 23%  |
|          | 横浜市           | 15   | 68%  | 地域活動に参加できる        | 3    | 14%  |
|          | 神奈川県(横浜市除く)   | 3    | 14%  | 地域イメージが魅力         | 3    | 14%  |
|          | 東京都           | 2    | 9%   | その他               | 1    | 5%   |
| 中部       | 1             | 5%   | 合計   | 101               | 459% |      |
| 中・四国     | 1             | 5%   |      |                   |      |      |
| 合計       | 22            | 100% |      |                   |      |      |

30 代が半数を占め若手を中心としており、活動分野は立体作品、インスタレーションを制作する者が約3~4割、居住地は市内が約8割を占めるが遠方から来る者もいる。これについては、初黄・日の出町地区が横浜駅近くに位置し都内へのアクセスが良いことも要因だと考えられる。【表5】芸術活動について

| 芸術家の共同活動                  |               | 回答数  | 構成比   | 事務局との関わり<br>芸術家自身への影響 |                    | 回答数 | 構成比  |
|---------------------------|---------------|------|---|-----------------------|--------------------|-----|------|
| 芸術家共同活動※1                 | 能力を活かした連携     | 14   | 64%   | 意思疎通の有無※3             | 非常にそう思う            | 5   | 23%  |
|                           | 企画展示          | 11   | 50%   |                       | ややそう思う             | 9   | 41%  |
|                           | ワークショップ       | 9    | 41%   |                       | どちらともいえない          | 3   | 14%  |
|                           | 広報活動          | 5    | 23%   |                       | あまり思わない            | 5   | 23%  |
|                           | 活動したことがない     | 2    | 9%  |                       | 全く思わない             | 0   | 0%   |
|                           | その他           | 2    | 9%  |                       | 合計                 | 22  | 100% |
| 合計                        | 43            | 195% |   |                       | 12                 | 55% |      |
| 共同活動の意欲※1                 | 自ら働きかけた事がある   | 9    | 41%   | 滞在前後の変化※1             | 自身の活動内容における思考の変化   | 7   | 32%  |
|                           | 自ら働きかけていきたい   | 8    | 36%   |                       | 展示発表形式の変化          | 7   | 32%  |
|                           | 働きかけがあれば活動したい | 16   | 73%   |                       | 制作手法の変化            | 5   | 23%  |
|                           | 興味がない         | 1    | 5%  |                       | 制作物の特徴の変化          | 4   | 18%  |
|                           | 活動したくない       | 0    | 0%  |                       | 変化はあったが、滞在した事と無関係  | 3   | 14%  |
|                           | 合計            | 34   | 155%  |                       | 変化はない              | 2   | 9%   |
| 呼掛け※2                     | ある            | 9    | 41%   | 合計                    |                    | 33  | 150% |
|                           | 無い            | 13   | 59%   |                       |                    |     |      |
| 合計                        | 22            | 100% | ※1, 複数回答 ※2, 地域外の芸術家に呼掛け共に活動した経験 ※3, 事務局と話し合いができてるか |                       |                    |     |      |
| 事務局実施の芸術活動で参加経験、関心のある内容※1 |               | 参加   | 関心  | 事務局実施の芸術活動への参加意欲※1    |                    | 回答数 | 構成比  |
| オープンスタジオ                  | 20            | 91%  | 10  | 45%                   | 積極的に参加したい          | 4   | 18%  |
| 黄金町バザールでの展示発表             | 15            | 68%  | 11  | 50%                   | 活動内容の知らせがあれば参加したい  | 3   | 14%  |
| トークセッション                  | 12            | 55%  | 10  | 45%                   | 時間があれば参加したい        | 10  | 45%  |
| まちあるきツアー                  | 12            | 55%  | 10  | 45%                   | 興味のある活動内容であれば参加したい | 9   | 41%  |
| フリーマーケット                  | 10            | 45%  | 8   | 36%                   | 参加したくない            | 0   | 0%   |
| 黄金町芸術学校の受講                | 10            | 45%  | 10  | 45%                   | 合計                 | 26  | 118% |
| 黄金町芸術学校の講師                | 6             | 27%  | 12  | 55%                   |                    |     |      |
| 地域の空間づくり                  | 6             | 27%  | 11  | 50%                   |                    |     |      |
| 子供向けワークショップ               | 6             | 27%  | 6   | 27%                   |                    |     |      |
| その他                       | 2             | 9%   | 0   | 0%                    |                    |     |      |
| 合計                        | 99            | 450% | 88  | 400%                  |                    |     |      |

### 4.3. 滞在に至る要素

【表4】滞在中について

「滞在中に満足しているか」の問いに「満足」「どちらかといえば満足」を回答した者合わせて約7割、「滞在中を継続する予定であるか」の問いに「はい」を回答した者も約7割を占め、この地域の滞在中に概ね満足しており継続の意思がみられる。

| 滞在中について |             | 回答数  | 構成比 |
|---------|-------------|------|-----|
| 滞在中満足度  | 満足          | 8    | 36% |
|         | どちらかといえば満足  | 8    | 36% |
|         | どちらともいえない   | 4    | 18% |
|         | どちらかといえば不満足 | 1    | 5%  |
|         | 不満足         | 1    | 5%  |
| 合計      | 22          | 100% |     |
| 滞在中の継続  | はい          | 15   | 68% |
|         | いいえ         | 2    | 9%  |
|         | わからない       | 5    | 23% |
| 合計      | 22          | 100% |     |

アーティストが滞在中する要素として、滞在中理由、滞在中満足度の回答理由、滞在中継続の回答理由をみていくと、滞在中理由については「家賃が安い」が82%と最も多く、次いで「近隣・参加アーティストと交流できる」が77%を占めている。(表3)。

高い滞在中満足度を回答している者の理由は、立地が良く便利な周辺環境であること、芸術家や住民との交流があり共同で活

動できる環境の良さが挙げられている。滞在中継続理由として多く占めるものが家賃の安さであり、経済面で継続性を維持させているのではないかと。

事務局はスタジオの家賃を行政の設定価格1800円/㎡に合わせ、周辺の賃料と比較して低く抑えている。また、黄金町バザール等の芸術イベントやスタジオ貸出事業・組織間連携レジデンス等の芸術家滞在中支援、黄金町芸術学校における教育研修実施、アーティストとの交流、作品公開の機会を与える等サポートを行っている点が滞在中する魅力につながっていると考えられる(表2,3,4)。

一方で、「アートで町を変える意識の統一ができていない」、「事務局の方向性がみえない」とあるように、地域の取り組みに関する意思疎通がうまくできていないことも伺える。

また、「常時、公開制作状態がストレスにもなる」「イベントの有無による集客の差がある」との意見もあり、来場者の増加及びそれに対する配慮も必要である。

### 4.4. 芸術活動及び地域活動への参加意欲

アーティストが地域で行われている取り組み(地域交流活動及び事務局実施の芸術活動)に参加する意欲が高くなる要素を明らかにするため、それぞれ属性とクロス集計を行った。そのうち年齢とのクロス集計でやや関連がみられた。(表7)

地域活動について「積極的に参加したい」と答えた者のうち、20・30代が66%(4/6)とやや多い割合を占めている。年齢別で回答内容を比較すると、20・30代では「興味のある内容であれば参加したい」が50%(7/14)、「積極的に参加したい」が29%(4/14)、40・50代は「時間があれば参加したい」が75%(6/8)「積極的に参加したい」が25%(2/8)と若者の方が参加意欲の高い者がやや多い。また、「時間があれば」とする前置きはやや消極的な印象をもつため、参加意欲が低く感じられる。つまり若者の方が地域活動の参加に意欲的であると考えられる。

事務局実施の芸術活動について「積極的に参加したい」と答えた者のうち、20・30代が75%(3/4)と多くを占めている。年齢別で回答内容を比較すると、20・30代では「興味のある内容であれば参加したい」が50%(7/14)、「積極的に参加したい」が21%(3/14)、40・50代では「時間があれば参加したい」が63%(5/8)、「積極的に参加したい」が13%(1/8)となり、20・30代に比べて参加意欲が高い者はやや少ない。また、地域活動と同様「時間があれば」の回答が多く消極的な印象がある。つまり若者の方が事務局実施芸術活動の参加に意欲的であると考えられる。

また、地域交流活動への参加意欲と事務局実施の芸術活動への参加意欲は同じ選択肢を選ぶ傾向がある(表8)。つまり事務局の芸術活動に積極的である者は地域交流活動に対しても積極的であるといえる。

地域交流活動と事務局芸術活動が活発である事に関連をみると、住民との交流頻度で「よく挨拶・話をする」を答えた者の内、6割以上の者は6種類の芸術活動に参加経験があり、住民との交遊で何かかを答えた者の内、8割以上の者は5種類以上の芸術活動に参加経験がある。つまり住民との交流が活発である者は、事務局実施の芸術活動への参加経験割合が高い。(表9)

【表 6】地域交流活動について(MA) 【表 7】年齢別活動参加意欲

| 住民との交流       | 回答数 | 構成比  | 年齢     |        |     |
|--------------|-----|------|--------|--------|-----|
|              |     |      | 20,30代 | 40,50代 | 総計  |
| 家に訪問したことがある  | 3   | 14%  | 4      | 2      | 6   |
| 一緒に食事をする事がある | 5   | 23%  | 1      | 2      | 3   |
| 一緒に外出をする事がある | 2   | 9%   | 1      | 1      | 2   |
| よく挨拶・話をする    | 11  | 50%  | 5      | 6      | 11  |
| たまに挨拶・話をする   | 9   | 41%  | 5      | 4      | 9   |
| あまり挨拶・話をしない  | 1   | 5%   | 23%    | 18%    | 41% |
| 全く挨拶・話をしない   | 0   | 0%   | 0      | 0      | 0   |
| その他          | 1   | 5%   | 0      | 0      | 0   |
| 合計           | 22  | 145% | 14     | 9      | 22  |

  

| 地域活動で参加経験、関心のある内容 | 参加  |      | 関心  |      |
|-------------------|-----|------|-----|------|
|                   | 回答数 | 構成比  | 回答数 | 構成比  |
| 大岡川桜まつり出展         | 12  | 55%  | 8   | 36%  |
| 近隣地域での展示発表        | 11  | 50%  | 8   | 36%  |
| 地域についての意見交換会      | 7   | 32%  | 10  | 45%  |
| 打ち水イベント           | 4   | 18%  | 6   | 27%  |
| 神輿担ぎ              | 3   | 14%  | 6   | 27%  |
| 清掃活動              | 2   | 9%   | 7   | 32%  |
| 防犯パトロール           | 2   | 9%   | 5   | 23%  |
| その他               | 1   | 5%   | 0   | 0%   |
| 参加したことがない         | 1   | 5%   | 0   | 0%   |
| 合計                | 43  | 195% | 50  | 227% |

| 地域活動参加意欲 | 年齢     |        |    |
|----------|--------|--------|----|
|          | 20,30代 | 40,50代 | 総計 |
| 1        | 4      | 2      | 6  |
| 2        | 1      | 2      | 3  |
| 3        | 5      | 6      | 11 |
| 4        | 5      | 4      | 9  |
| 5        | 0      | 0      | 0  |
| 総計       | 14     | 9      | 22 |

芸術活動の参加経験・関心のある内容を比較すると(表 5)、参加経験のある芸術活動は「オープンスタジオ」91%、「黄金町バザールでの展示発表」68%、関心のある芸術活動は、「黄金町芸術学校の講師」が 55%、「黄金町バザールでの展示発表」「地域の空間づくり」が 50%、「オープンスタジオ」が 45%である。

「オープンスタジオ」への参加は 91%だが、関心は 45%と半数に減少している。これについては未経験の芸術活動に関心をもっていることが考えられる。また「地域の空間づくり」では参加が 27%、関心が 50%、と約 2 倍に増え、「黄金町芸術学校の講師」においても参加が 27%、関心が 55%と約 2 倍に増えている。このように黄金町芸術学校の講師、地域の空間づくりは参加経験に比べて関心をもつ者が多くみられる。

5. まとめと考察

この地域で芸術家が滞在する際に芸術家にとっての大きな魅力は、事務局がイベントの実施や活動場所・作品公開の機会を提供し、国籍・活動分野問わず様々な芸術家同士の交流が生まれて刺激があること、活動の幅が広がることである。また、住民との交流も積極的に行う芸術家が比較的多く、地域の環境を楽しむ姿勢が見られる。

アーティストの選定に関しても知名度の重視や年齢制限を行わず、若手のアーティストによる滞在制作を促進している。なお、利便性が高いにもかかわらず家賃を安く抑えているため、職業柄安定した給与では無く物件を借りることが難しい若手芸術家には大きな魅力である。さらなる滞在満足度向上と滞在の継続維持のために、地域の取り組みに関する意思疎通を行うこと、来場者の増加及びそれに対する配慮、騒音対策及び治安のさらなる改善を行うことが滞在促進の課題となる。

【表 9】住民交流と芸術活動参加経験のクロス集計 補注④

|              | A  | B  | C  | D  | E  | F  | G  | H  | I  | J | 同芸術活動の参加意欲 |   |    |    |   | 総計 |   |
|--------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|---|------------|---|----|----|---|----|---|
|              |    |    |    |    |    |    |    |    |    |   | 1          | 2 | 3  | 4  | 5 |    |   |
| 家に訪問したことがある  | 3  | 3  | 3  | 2  | 1  | 2  | 3  | 2  | 3  | 0 | 0          | 2 | 1  | 1  | 0 | 0  | 3 |
| 一緒に食事をする事がある | 5  | 4  | 4  | 3  | 2  | 4  | 4  | 3  | 5  | 0 | 2          | 1 | 2  | 1  | 0 | 0  | 5 |
| 一緒に外出をする事がある | 2  | 2  | 2  | 1  | 0  | 1  | 2  | 1  | 2  | 0 | 1          | 0 | 1  | 0  | 0 | 2  |   |
| よく挨拶・話をする    | 9  | 9  | 9  | 5  | 0  | 5  | 9  | 5  | 9  | 0 | 5          | 0 | 5  | 0  | 0 | 9  |   |
| たまに挨拶・話をする   | 9  | 7  | 8  | 8  | 5  | 5  | 7  | 4  | 10 | 0 | 3          | 2 | 3  | 5  | 0 | 11 |   |
| あまり挨拶・話をしない  | 41 | 32 | 36 | 36 | 23 | 23 | 32 | 18 | 45 | 0 | 14         | 9 | 14 | 23 | 0 | 50 |   |
| 全く挨拶・話をしない   | 5  | 4  | 3  | 2  | 1  | 1  | 3  | 2  | 8  | 2 | 1          | 1 | 5  | 4  | 0 | 9  |   |
| その他          | 23 | 18 | 14 | 9  | 5  | 5  | 14 | 9  | 36 | 9 | 5          | 5 | 23 | 18 | 0 | 41 |   |
| 総計           | 15 | 12 | 12 | 10 | 6  | 10 | 6  | 20 | 2  | 4 | 0          | 0 | 0  | 0  | 0 | 22 |   |

| 地域活動参加意欲 | 事務局実施芸術活動の参加意欲 |   |    |   |   | 総計 |
|----------|----------------|---|----|---|---|----|
|          | 1              | 2 | 3  | 4 | 5 |    |
| 1        | 4              | 2 | 1  | 1 | 0 | 6  |
| 2        | 1              | 2 | 2  | 0 | 0 | 3  |
| 3        | 5              | 9 | 9  | 0 | 0 | 14 |
| 4        | 0              | 2 | 9  | 2 | 0 | 11 |
| 5        | 0              | 0 | 0  | 0 | 0 | 0  |
| 総計       | 4              | 3 | 10 | 9 | 0 | 22 |

地域で行われている取り組み(地域活動及び芸術活動)に芸術家が高い参加意欲を持つためには、住民との交流や地域活動への参加も重要であり、地域の環境に多様な側面から馴染むことが重要と思われる。特に、芸術活動の取り組みで黄金町芸術学校の講師、地域の空間づくりは参加経験に比べて関心をもつ者が多くみられることから、芸術を介した地域との交流を活性化させる機会を増やすことは、取り組みへの参加促進につながるのではないだろうか。

補注

- (1) 事務局理事山野氏と事務局員佐脇氏へのインタビュー(11/1 実施)及び黄金町バザールの来場者アンケートを基にしている。
- (2) 4名1組で活動する者については代表者1名の回答とし、性別・年齢・居住地について「女性、40代・50代、横浜市・神奈川県(横浜市除く)」の回答をそれぞれ「女性、40代、横浜市」の回答として扱うこととする。
- (3) アンケート回答結果の表で用いられている構成比はすべて回答部数 22 を母数としたものである。
- (4) 表 6 の住民との交流と表 5 の芸術活動の参加、参加意欲のクロス集計である。住民との交流のうち、挨拶や話をする頻度を「住民との交流頻度」親しい付き合いを「住民との交遊」として示す。また「住民との交遊」に回答がある者は全て「住民との交流頻度」で「よく挨拶・話をする」を回答している。

参考文献

1) 鈴木伸治(2010)「黄金町読本 2010」野毛印刷社  
 2) NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター  
 「黄金町マニュアルレポート 2008」「同 2009」「同 2010」「同 2011」